

12月23日 市教育フォーラム 任意アンケートの自由記述例

小学校	校長	海外のようにラグビーやサッカーなど、地域のクラブチームがどんどん増えており、ワールドカップを見ている、その成果が出ているように感じています。教員が中心に進めてきた部活動の文化があろうかと思いますが、大きく変える時は大胆にやってほしいと思います。スポーツに夢を持てる子どもたちを育てましょう。
中学校	教頭	桜宮の例のように各区でもこの動きを進めていくべきだと思います。部員数に応じて、最終的には同じ部活は各区で1～2つ程度にすると活動場所、指導者の確保につながると思います。また、部活動指導員が導入されていますが、部活動指導員が一人で指導や試合の引率等ができることについて顧問教員にまで浸透していませんし、知っていても任すことに不安があるようです。教員の意識を変えることが働き方改革にも繋がると思います。
中学校	教頭	競技経験のない教員が顧問として指導するよりも、部活動指導員が技術的な指導を行う方が生徒にとってもプラスであり、教員にとって負担軽減になると思います。部活動指導員の配置イコール教員の負担軽減とは必ずしもいえない現状もあることを知っていただきたいです。さまざまな課題を克服していくことでよりよい運用につながればと期待しています。 部活動のあり方そのものが変わっていく時期に来ていることも理解しているつもりです。都島区の桜宮高校のモデルケースのようなことが、市内すべての区や学校において実施できるのか、また、ときどき参加して運動やスポーツを行うことと、継続して一つの競技や種目に取り組むことの違いなど、疑問に感じる部分もありますが、今後につながる新しい取組の一つとして楽しみにしています。
中学校	教員	部活動の在り方はもっと多くの場面で議論されるべきと考えます。
中学校	校長	部活動を教員の仕事から切り離していく、つまり部活動自体が独立したものになっていくことは、大いに賛成です。 現在は、市教委が部活動指導員の人材バンクをもっていますが、部活動が市教委から独立した組織になっていくといいと思います。国からの方針によってどうなっていくかは、まだ不透明ですが、部活動指導員が仕事として成り立つような体制づくりの難しさに加え、たとえそれが出来ても人材確保は、本当に難しいですね。教員が長時間勤務を土台に成り立っていた歴史を変えていくことをぜひとも国は結果を出してほしいと思います。子どもの最善の利益のための「ブカツ」には十分に国として投資する価値があると思いますが…。 教員が兼務する際のガイドラインも、たいへん難しいと思いますが、重要だと思います。
中学校	教員	プレイヤーファースト、社会体育への移行、親の責任、議論が必要な分野です。
中学校	教員	子どもたちのためにという観点からは、部活動の存在は大事な事と思います。ただ、やはり前任者が受け持っていたというだけでなんの知識もなく顧問をさせられた身としては、？と思わされた過去があります。これからは教職員にとってもそういう負担が少しでも軽減し、より良い部活動の在り方を考えていけたらいいと思う。決して部活動に関しては否定していません。子ども達の育成に良いことであり、教職員の指導力においてなど様々な素晴らしい事でもありますから。
小学校	教員	今後の部活動が、子どもにとっても、教師にとっても、地域にとっても、みんながよくなることを願っています。
中学校	教員	部員が5人の野球部の顧問をしているとき、他の学校がすべて人数がそろっていたため合同チームを作ることができませんでした。近隣校と合同練習はできて試合は出ませんでした。もっと大阪市の教職員全体が、自校の生徒はもちろんのこと、大阪市全体の生徒の教員であることを自覚し、自分のところさえよければよいではなくて、柔軟な対応ができるようになればいいなとおもいます。